

SNSを活用した「寿司」を切り口とする訪日外国人観光客誘客促進業務
委託にかかる公募型プロポーザル 質問書

	質問事項	回答
1	<p>①共同企業体の参加について 本事業の提案は複数社（代表者企業、構成員企業）、2社の参画は可能でしょうか？</p>	<p>実施要領「3 参加資格」にあるように、「3 参加資格」に記載の全ての項目を満たしていれば、単独企業又は複数の企業で構成する共同企業体でも問題ありません。</p>
2	<p>②想定するスタート時期 具体的な実施スタート時期はいつぐらいを想定していますか？ ※例：2025年11月上旬～2026年3月下旬</p>	<p>2025年9月中旬に審査結果通知後、速やかに事業開始を想定しています。 想定：2025年9月下旬～2026年3月下旬</p>
3	<p>③インバウンド客対応伴走支援費用は事業費に含む、含まない？ 参加寿司店の導入経費は本事業予算とは別枠で考えて良いですか？ ※寿司店（15店舗を予定）の中で、オンライン予約システムを新規導入する店への（経費、補助金制度の利用）促し箇所を指します。</p>	<p>オンライン予約システムの導入にかかる初期費用や月額利用料等外部サービスの使用料金については、事業費に含みません。</p>
4	<p>④事業の継続性（次年度以降） 海外インバウンド客（来県意識）向けのSNS展開は次年度以降も 予算化の考えはございますか？</p>	<p>開設したアカウントについては、令和8年度以降は、県が運用できるよう設定を行っていただきたいと思います。 予算化については、現時点で大変申し訳ありませんが、回答いたしかねます。</p>

5	旅行前の訪日外国人をターゲットに入れない理由	広告配信をする際、限られた予算で効率的でかつ効果的な発信をするため、日本滞在中の旅行者へ配信することを想定しています。
6	訪日旅行経験が複数回あるリピーターを選ぶ理由	北陸観光データポータルに掲載されております「ウェルカム北陸ギフトキャンペーン（調査期間：2024年の9月から12月）」において本県に来県し、アンケートに回答した方の約8割のインバウンド客が日本への来日回数が5回以上という結果等を加味しています。
7	個人旅行の形態で旅行をしている人を選ぶ理由	<p>「4 委託業務の内容等 (2) コンテンツ企画・制作② 制作するコンテンツア. 内容」に記載のとおり、インバウンド客の受け入れに積極的な県内寿司店を紹介する短尺の動画コンテンツを制作することとしております。</p> <p>SNSを通じ、直接旅行者へ情報を届け、本県への誘客へ繋げることを想定しているため、目的と手段との親和性が高い個人旅行の形態でのインバウンド客を想定しています。</p>
8	昨年行われた「#寿司と言えば富山でしょうが」のキャンペーンの効果を教えてください。（応募件数や確認できた反応など）	<p>昨年度の「#寿司と言えば富山でしょうが」の実績は下記のとおりです。 応募件数：X 125件、Instagram 144件 計269件</p> <p>キャンペーンをきっかけに、県外から富山県内の寿司店を訪問するユーザーの投稿も見られ、実際の来県にも繋がる等効果が見られました。</p>
9	きときとくんを活用する際の制限及びルールについて	<p>元気とやまマスコット きときと君の活用をする提案は、妨げませんが、主目的は、本県の「寿司」を切り口とした食体験の魅力を発信することとしているため、積極的な活用は、想定していません。</p> <p>使用マニュアルについては、下記ページをご確認ください。 https://www.pref.toyama.jp/1021/kensei/kouhou/public/kitokito_mascot.html</p>

10	SNSアカウントのフォロワー目標はありますか。	<p>フォロワー目標については、県が別に委託する SNS アドバイザーとも協議し、決定することを想定しています。</p> <p>契約期間内の総再生回数の目標値としては、仕様書にあるように50 万回以上としています。</p>
11	<p>仕様書①企画内容（イ）について 新規開設したアカウントにおいて～と記載されているが、現存している「寿司と言えば、富山」のアカウントは使用せず、新規アカウントを開設するのでしょうか。</p> <p>また、新規でアカウントを開設するのであればそれはなぜでしょうか。</p>	<p>仕様書記載のとおり、新規にアカウントを開設することを想定しています。現存のInstagramアカウントは、運用を休止していますが、今後、ブランディング推進課の施策を紹介するための情報発信を行っていく予定です。</p> <p>新規アカウントでは、主にインバウンド客の受け入れに積極的な県内寿司店の紹介を行うことを目的としており、目的別にアカウントを運用することを想定しているためです。</p>
12	<p>・仕様書（9）インバウンド客対応伴走支援について オンライン予約サービスにかかる料金も今回の予算の中に入れ込む必要があるのでしょうか。</p> <p>もし、オンライン予約サービスが年契約の場合、令和8年度以降の予約システムの支払いはどのような形になるのでしょうか。</p>	<p>オンライン予約システムの導入にかかる初期費用や月額利用料等外部サービスの使用料金については、事業費に含みません。</p>